

理念・構想

山梨大学の教員養成に対する理念・構想

「広い知識と深い専門性」に裏付けられ、さらに教師としての実践的力量、すなわち実践的教育力を地域（山梨県）の教育事情と現場体験に即して手厚く育成することが、本学の教員養成に対する理念である。それは、「地域社会・国際社会に貢献できる人材を養成する」という本学の理念・目標の一環として、まさに社会に実際に貢献する教育分野における有為の人材を送り出すものである。

教育学研究科の教員養成に対する理念・構想

教育実践創成専攻

教育実践創成専攻では、地域の教育課題への対応力や、学校改善に対するマネジメント力等の総合的な実践力を高めるとともに、教科横断と校種縦断という視点から、教科の目標・本質を踏まえた授業実践力を高めることを目的とする。特に現代的な教育課題に即した科目として、「教育・地域課題挑戦プロジェクト実践論」を全コースの必修とし、学校経営・授業改善の構想力・実践力を育成する。また教育実践開発コースでは、「インクルーシブ教育」「障害児の指導法」等の科目により、発達障害を抱えた児童生徒への指導力を高める。教科領域実践開発コースにおいては、教科横断と校種縦断という視点から「(初等・中等)教科横断型・総合型プロジェクト実践論」、教科教育と教科専門の一体化という視点から「〇〇科の本質と目標・内容構成」等の科目を新設し、授業の開発・実践力を高めることを目指す。